

## 広 報 広 聴 委 員 会 会 議 録

### 招 集

令和7年1月17日（金）午前10時開催の都市経済委員会終了後

### 出席委員（8名）

（委員長）又 野 史 朗 （副委員長）大 下 哲 治  
稲 田 清 門 脇 一 男 田 村 謙 介 徳 田 博 文  
錦 織 陽 子 吉 岡 古 都

### 欠席委員（0名）

### 出席した事務局職員

松田局長 田村事務局次長 坂本議事調査担当係長

### 傍 聴 者

報道関係者0人 一般0人

### 協議事件

- 1 市議会だよりについて
- 2 議会報告会・意見交換会について

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

### 午前10時24分 開会

○又野委員長 ただいまより広報広聴委員会を開会いたします。

そうしますと、初めに、協議事件（1）として、市議会だよりについて協議をしたいと  
思います。

事務局からの説明をお願いいたします。

坂本係長。

○坂本議会事務局議事調査担当係長 失礼します。それでは、御説明いたします。通知の  
ほう送らせてもらいました。

1月6日に議会だより作業部会を行いまして、表紙の写真、2ページ目の記事及び裏表  
紙について協議をしていただきました。その協議内容を基に印刷会社に依頼しまして作成  
しました原稿案をサイドボックスのほうに載せております。すみません、初めの原稿案を  
追加で修正しまして、修正版を載せておりますので、本日は修正版の原稿案を見ていた  
だきまして、1つずつ御確認いただきながら御協議、そして決定していただければと思っ  
ております。

まず、表紙のほうですが、大下委員から御提出いただきました、ねんりんピックのソフ  
トボール会場でボランティア活動をされた高校生の皆さんの集合写真です。青色を基調と  
したデザインとしております。右下の目次のページ番号は、後ほど入れさせていただきます。  
こちらのデザインでよろしいでしょうか、御協議いただければと思います。

表紙の説明については以上でございます。

○又野委員長 では、まず、表紙の部分についてですけれども、何か御意見。

徳田委員。

○徳田委員 手を挙げるまでもないですけども、特にございません。これで進めていただければと思います。

○又野委員長 では、これで。

稲田委員。

○稲田委員 私も異論はございませんが、選考漏れになったやつとかも、敗者復活があればよろしく願いいたします。（笑声）以上でございます。

○又野委員長 錦織委員。

○錦織委員 はつらつとした感じで、いいと思います。

○又野委員長 田村委員。

○田村委員 いいと思います。もうこれで。

○又野委員長 門脇委員。

○門脇委員 異議なし、異議なし。

○又野委員長 じゃあ、これでよろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○又野委員長 じゃあ、表紙についてはこれでいきたいと思います。

じゃあ、続けて、坂本係長。

○坂本議会事務局議事調査担当係長 ページをめくっていただきまして、2ページ目の記事になります。表紙の裏の部分になりますけれども、吉岡委員に原稿案をつくっていただきました令和6年12月定例会ダイジェストとしまして、主な補正予算の事業を掲載しております。

それでは、御確認をお願いいたします。

説明は以上です。

○又野委員長 ありがとうございます。

2ページ目ですね。何か御意見ございますでしょうか。

じゃあ、特にこれも異議はないということでしょうか。

〔「異議なし」と声あり〕

○又野委員長 では、2ページはこれでいきたいと思います。よろしく願いします。

じゃあ、続けて、坂本係長、お願いいたします。

○坂本議会事務局議事調査担当係長 ありがとうございます。

続きまして、裏表紙になります。こちらにも吉岡委員に原稿案をつくっていただきました。昨年と同様に、今度の5月10日に行います議会報告会・意見交換会の開催の案内を掲載したいと考えております。今回は、タイトルとして「議員と語ろう」を入れております。募集期間の日付は、すみません、前年のものでちょっと誤っておりますので、横線を引いております。意見交換会のテーマと募集期間につきましては、この後の議会報告会・意見交換会の協議のほうで決定したものを入れる予定にしております。

続けて、募集期間のところの右下のところなんですけれども、ちょっと私が編集を加えて消えてしまってるんですけども、「電子申請はこちらから」の表示にきちんとさせていただきますので、お伝えしておきます。

それでは、こちらのデザインについては以上になります。御協議のほうをお願いいたします。

説明は以上でございます。

○又野委員長　ありがとうございます。

以上、説明がありましたけれども、何か御意見等ありますでしょうか。

吉岡委員。

○吉岡委員　大体全て去年のを踏襲してつくってあるんですけど、この「議員と語ろう」のところの文字が、黒に前はなっていたんですけど、印刷会社さんのほうで青にされてるんですが、委員の皆さんの御意見、どっちがいいかっていうのを伺っておいたほうがいいのかと思ったんですが、ちょっと青だと弱いかなっていうふうに思ったので。

○又野委員長　なるほど、なるほど。

ほかに御意見ございますでしょうか。

徳田委員。

○徳田委員　私は特に違和感を感じません。このとおりでいいと思います。

○又野委員長　元のは黒でされてた。ごめんなさい、気づかなくて、申し訳ない。

○吉岡委員　4番目についてる。

○又野委員長　どうでしょうかね、黒か青かっていうところですけども。

ほか御意見は。

大下委員。

○大下委員　ちょっと気になったのが、どっちかというと、もう青ばかりになると、青と白とが何か結構目立つような感じに感じるんですけど、自分としては何か去年のほうが分かりやすいように思うんですけど。

○又野委員長　去年のようという。

○大下委員　去年というか、黒と白のほうが。

○又野委員長　じゃあ、黒のほうがついていうこと。

○大下委員　ええ。

○又野委員長　なるほど。そうか、去年の分は黒もそこそこ何か所かあってっていう感じですね。

○門脇委員　何かね、黒がきつい感じで。今やってるのは、何か優しさっていうか、感じが、受け感じがね。

○又野委員長　徳田委員。

○徳田委員　「議員と語ろう」が入ってっていうことですよ、去年と違うところは。

○又野委員長　そうですね。

○徳田委員　それで、一応吉岡さんの案としては、この「議員と語ろう」だけ黒にしたらどうかと。

○又野委員長　吉岡委員。

○吉岡委員　何かデザイン的に全部白抜きで統一するときれいなんですけど、意外と何か白抜きの字が、お年寄りとかが読みにくいって言われる方がおられて、何か要所要所のかちっと伝えたいところは黒がいいかなと思って前回は黒を使ったんですけど、でも、別にそんな読みにくいということだったら今回の案でいいかなと思って、私もちょっと判断しかねたんで、御意見伺いたいなと思って。

○又野委員長　徳田委員。

○**徳田委員** やっぱり門脇委員が言われたように、黒って強調し過ぎるところもあるんで、ソフト感とか、いろんな市民目線での提供ということになると、現状のままのほうがいいと思うんですけど。

○**又野委員長** そうしますと、青のままでいいのではないかという意見のほうが多いような感じがしますので、このままで、じゃあ、いかせてもらうということではよろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**又野委員長** では、これでいきたいと思いますんで、よろしくお願いいたします。

議会だよりは以上でよかったですね。

続きまして、協議事件（２）、議会報告会・意見交換会について協議をしたいと思います。まず、事務局から説明をお願いいたします。

田村次長。

○**田村議会事務局次長** それでは、議会報告会・意見交換会につきまして、御説明をさせていただきます。

おととい、１５日の作業部会のほうで、今後のスケジュールにつきまして、それから、意見交換会のテーマ、対象とする団体、一般募集の内容、方法等について協議をいただきました。

協議結果につきましてですが、まず、スケジュールについてですけれども、資料１のほうを御覧ください。今後のスケジュールにつきましては、今回、１月と、あと、２月の閉会中の常任委員会の開催期間に作業部会と委員会のほうを開催いたしまして、具体的な内容、進行ですとか資料、それから役割分担も含めまして、決めていただきまして、３月、４月に入ってから、資料、それから役割分担の最終確認と参加者の調整、決定をしていただけだと思います。

それから、４月の下旬に、最初、全議員説明会と入れておりましたけれども、こちらのほうは前回させていただいておりますので、今回、次回は不要ではないかという意見がございましたので、一応二重線を引かせていただいております。

それから、当日を迎えて、その後はアンケートの結果の集約ですとか、あと、委員長からの報告書を作成していただいて、委員長の提出の後、議長へ報告させてもらって、ホームページに公表等の流れになるということで確認をいただいております。

まず、スケジュールにつきまして、こちらのほうでよろしいか御意見をいただき、確認をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○**又野委員長** ありがとうございます。

まず、スケジュールについてですけれども、基本的には前回と同じですけれども、全議員に対する説明会までは今回はもういいんじゃないかなということで作業部会ではなりましたけれども、何か御意見ございましたらお願いします。

徳田委員。

○**徳田委員** その説明会自体はしなくてもいいと思うんですけども、こういった格好で、前回、直接的には書記だとか、いろんな役割分担がそれぞれ当日あるわけですので、そういったことの伝え方っていいですか、それはちょっと徹底していただいたほうがよろしいかと思いますが、説明会はなくても。そうしないと、当日やっぱりあたふたなろうかと思

ますので。以上です。

**○又野委員長** ありがとうございます。

そうですね、何らかの形で、決めたことについては説明会ではなくてもお知らせはしないといけないと思いますんで、それを説明会の代わりについていうことで、ここら辺、じゃあ、そこら辺を各議員にお知らせぐらいな感じで書くようなことでよろしいでしょうかね、どうでしょうかね。

吉岡委員。

**○吉岡委員** 徳田委員が言われたことと関連するんですけど、結局、前もちょっと言ったと思うんですが、ワークショップの進め方自体が、それぞれの議員がよく分からない方も多くて、当日になってすごく不安そうにされてたので、書記が何をするのかとか、ワークショップの進行、こういうふうにするっていうような、会全体ではなくて、グループのワークショップの進行の簡単な、かちっと決める必要はないと思うんですけど、マニュアルのようなものを伝えないと、何かすごく進行が慣れてる人と慣れていない人とで差が出てしまって、班によっては意見が、すごく付箋が少ないところもあったように思ったので、その辺りを一度詰めておかないといけないのかなっては思っています。

**○又野委員長** 大下委員。

**○大下委員** すみません、自分はちょっと去年は出られなかったんですけど、それで、何か参加された方にお聞きしたところ、やっぱり吉岡委員が言われるように、何か誰がコーディネートっていうか、話を進めるかによって、もうばらばらのあれになってたんで、それで、やっぱりそこら辺は統一できるようなふうにしたほうがいいんじゃないかっていうような意見をいただいてましたんで、よろしくお願いします。

**○又野委員長** ほかに。

稲田委員。

**○稲田委員** 不安視する意見かなと思って聞いてまして、であれば、私は、感覚しかないんですけど、さほど無理に日程つくらなくても思いましたが、そこが払拭できないままスタートするんであれば、逆に、スケジュールをはめてもいいのかなと思いました。だから、結局、委員長や事務局の負担ばかり大きくて、一回開いたほうがもっと有効だったなっていうことになるといけないので、委員からこうやって不安視が出るっていうことは、もしかしたら広報広聴に昨年度も今年度も関わってなくて、去年のこともあまりちょっと記憶にないなっていう議員の方がいれば、その人が抜け落ちてしまうっていうか、当日、その人に役を振ったんだけど、分からんわっていうことになりかねないようであれば、全体の説明会を行ってもいいのかなと思いました。

**○又野委員長** なるほど、なるほど。

**○稲田委員** あとは、もし行いう必要がないという結論にももちろん至っても私はいいと思いますけど、並行して、それはマニュアルなり、きちんと読めば、これは絶対しなきゃいけないんだなって分かるものの準備は、多分、今後もあるので、必要であろうと思いました。

加えて、5月10日にやりますっていうことを全議員がこれはしっかりともう把握しとかなないと、議会だよりにも載りますんで、議会だよりで載ってる日程のことを市民の方から言われて把握してないっていうことは、ちょっとそれはいけないと思いますので、メールぐらいしかもうないんですけどね、机上配付もないんですけど、そこはちょっとしっか

り、皆さん、各会派に戻れば、もちろん会派でもそうですし、ちょっと複合的に呼びかける、把握しておくことは大事だなと思ったんで、これも言わせていただきました。以上です。

**○又野委員長** ありがとうございます。

錦織委員。

**○錦織委員** 去年、終わったときのアンケートで、コーディネーター役の人がしゃべり過ぎとかね、いろいろ何かあったんですよね。だから、そういうのをもう一回ちょっと見てもらうっていうものが必要なと思ったりするんですよね、何かそういうものを。特にやっぱり大事なのは、進める人の役割っていうのが大事だになっていうふうに思うので、私なんかもああいうのすごい苦手なんですよね。何か伊藤さんとか吉岡さんとか、慣れておられるからぱっぱぱっとできるけど、何かしゃべり過ぎるのもいけんけども、しいんとしとるのもいけんしと思ってね、何かそこら辺のあれがあんまり慣れてないので、だから、去年の意見が出た分なんか、ちょっともう一回見てもらうような機会があればいいのかなって思ったりします。あと、受付とか何かはあんまり、そんな誘導してこの席になんていうのはあんまり、いいんですけど、コーディネーター役に決まった人の会議っていうの、簡単な会議をちょっとしたらいいのかなって思ったりもするんですけど、皆さん、どうでしょうか。

**○又野委員長** 吉岡委員。

**○吉岡委員** たまたま私の班は伊藤議員も私もそういうこと慣れてたんですけど、でも、何かやったことはすごく単純で、まず、テーマに対してフリーで御意見を付箋に1人ずつ書いてもらって、それをまず、何の御意見かに分類をします。その中で一番多かった御意見の分野に関して、その後、意見交換をするっていう形で、役割はどうだったかあんまり覚えてないんですけど、結局は伊藤議員がある程度進行をされて、私は出た御意見をとにかく必死で付箋に書いて、どんどん貼っていくっていう役目をしました。そうすると、自分の言った意見がちゃんと記録に残るって思うと、来られた方も意見が言いやすいのと、あと、割と来られた方が進行されたというか、自分でほかの方に御意見を求めて、その意見が出て、またそれを書いて貼っていくみたいな、何か単純なことで進行すれば、特別なワークショップのスキルみたいなものがなくてもできるかなと思うんですが、その基礎的なこともないと、やっぱりもう何から手をつけていいか分からないっていう状況の方が多くて、ただしゃべり続けてしまっていたみたいなことも起きると思うので、始まる時の議論では、議員がしゃべるのかどうかみたいな議論が中心になってしまって、具体的なワークショップの進め方っていうのはあんまり議論ができていなかったもので、簡単なマニュアルだけでも作ってお伝えしとけば、ちょっと安心感があるかなと。

**○又野委員長** 徳田委員。

**○徳田委員** このスケジュール表の中に書いてある進行表及び注意事項マニュアルってあるんですけど、もうたしかこれ、作ってありましたよね、去年。

**○田村議会事務局次長** はい。去年、作ってありますので、次回御協議いただこうかと思っていたんですけども、そういった、今御意見が出たような具体的なマニュアルの作成が必要でしたら、どなたが作成していただくのだとか、そういったところも次回協議いただけたらなというふうには思っておるところです。

○徳田委員 分かりました。

○又野委員長 徳田委員。

○徳田委員 結局、錦織委員も言われたように、当日進行の進行部分がやっぱり一番大事なものだと思いますので、その辺の徹底と、当日の仕事内容っていうか、仕事内容が分かるように、再度やっぱり徹底していただいたほうがいいかな。そういった意味で、全議員の説明会までは僕は必要ないと思いますんで、とにかく何をやったらいいかということと、自分は当日、こういった役割でもって会の進行を進めたらいいかっていうのが分かればいいように徹底していただくということをお願いしたいと思います。

○又野委員長 そうしましたら、次回のときは、このマニュアルまでも提案、出していく感じでしたっけ。ごめんなさい。

田村次長。

○田村議会事務局次長 取りあえず昨年のは提示をさせていただきたいと思いますけれども、昨年のままでいいのか、もっと改良を加えてということになりますと、この先どなたに作成していただくのかっていうところを協議をしていただこうかなというふうには思っております。

あと、その際には、やはり昨年のアンケートの結果ですとか振り返りをまとめたものがございますので、その辺を参考にさせていただきながら協議をさせていただきたいと思っております。

○又野委員長 そうしますと、前回の分、ちょっと実際にまた次回見ていただいて、こういう追加をしたらいいんじゃないかっていうのを御協議いただいて、マニュアルを修正なりしていきたいと思います。その結果、このマニュアルだったらいいだろうってなったらお知らせするだけでいいですし、やっぱりちょっと説明しながらがいいんじゃないかってなったら、進行係とかだけでも集まっていいただいて説明をするとか、必要だったらそういうこともやりながらってことで、次回検討していただいて、マニュアルできた段階で、その辺りもまた決めたらなと思っておりますけれども、何か御意見あれば。

(「それでいいと思います」と声あり)

○又野委員長 じゃあ、そのような進め方でいきたいと思えますんで、よろしく願いいたします。

続いて、よろしいでしょうかね。

田村次長。

○田村議会事務局次長 続きまして、意見交換会について、テーマ、それから対象とする団体、募集人数等につきまして協議いただきましたので、その内容を説明させていただきます。実施マニュアル、資料2でいきますと、赤枠で囲っております5番と7番について協議をいただきました。

結果でございますけれども、まず、5番のところ、テーマでございますが、テーマは12月の定例会中の常任委員会で協議いただきました結果のとおりということで、1班、総務政策委員会については、歩いて楽しいまちづくりについて考えよう、2班、民生教育委員会は、投票率について考えよう、3班、都市経済委員会は、公園の利活用について考えようということで、このまま変更なしでいいのではないかとすることに協議いただいております。

それから、グループ分けですけれども、前回と同様に、各班3グループ程度に分けてお話し合いをしていただいたらいいんじゃないかということを前回協議いただいております。

それから、総務政策委員会のほうで、定例会中のこの間の委員会のほうで、グループ分けをするんだったら、各グループごとに小テーマを設定してはどうかということの提案がございまして、広報広聴委員会の委員長の方に提案をして伝えておくといったような内容の協議をいただいておりますけれども、作業部会のほうでは、1班のほうだけ小テーマを設定するというわけにはならないので、ほかの班もということになるので、ちょっと兼ね合い等もあるので、今回は各班1テーマということで、前回と同様ではどうかというような結論になっております。

それから、あと、意見交換会の資料についても協議をいただきまして、特別、別に作成ということはしないということにはなりましたが、配付するレジュメの中に各テーマについて記載するに当たりまして、各テーマごとに市の現状ですとか課題提起等を5行程度に簡単にまとめて記載してはどうかということになっております。委員長のほうで案を作成していただくというお話をいただいております。

それから、対象とする団体ですけれども、この表のほうの、右の表のほうのとおりでございまして、特に常任委員会のほうでも意見等がございませんでしたので、前回、お話ししていただいた内容の団体ということで確認をしていただいております。

それから、一般募集の人数ですけれども、これも前回と同様で、5人程度ということで募集をかけようというお話をいただいております。

それから、対象団体への参加依頼ですけれども、これも前回と同様に、委員長と事務局のほうで行うということで確認をいただいております。

それから、合計としましては各班20名程度で、3グループに分けるというところで、各グループ8名から9名程度、前回と同様な形の規模でということでお話をいただいております。

それから、一般募集につきましてですけれども、7番のほうですけれども、募集対象ですとか募集定員につきましては前回と同様で、対象につきましては米子市に在住している方か、通勤または通学している方、募集定員は、先ほど申し上げましたように5人程度ということで、申込制で先着順ということで、前回と同様でということで確認いただいております。

それから、周知の方法ですけれども、広報よなごと米子市議会だより、それぞれ3月号に、それからホームページ、それから、あとは中海テレビですとかデジタルサイネージ等も、活用できるものは活用して周知をしていこうというお話になっております。

あと、ほかに、傍聴の取扱いについてもちょっと協議をいただきまして、傍聴につきましては、前回、特に執行部のほうからちょっと傍聴したいんだけれどもというお声は何件かありましたので、取扱いを今回どうするかということを確認をいただきました。結果といたしましては、申出があった場合につきましては、傍聴席を設けまして傍聴していただくと。扱いにつきましては、傍聴規則に準じた取扱いということで、発言等はしていただかないとか、そういったところをお話をした上で申し込んでいただくということになっております。

それから、高校生の参加も前回同様予定しておりますけれども、こちらのほう、引率の

先生がいらっしゃったりっていうことでもあります、この引率の先生につきましては、傍聴の方とは別の扱いということで、ちょっと生徒の様子を見て回られたりということもありますので、その辺は配慮をさせていただくということになっております。

5番と7番の協議結果につきましては、以上でございます。

それから、そのほかの意見としまして、前回の気づきから、今回、こういうことを気をつけたらいいんじゃないかということで御意見がありましたものについてですけれども、前回、マスコミの取材が当日1件もなかったということで、マスコミのほうの声かけ、働きかけをちょっと強化しなければいけないということと、それから、議員さんで集合写真を撮ったりとかもあったんですが、その集合写真、議員さんだけで撮るのか、参加者の方と一緒にとか、その辺の、集合写真を撮る時間もちょっと確保しておいたほうがいいんじゃないかというような意見もありました。

それから、模造紙を利用する場合ですけれども、前回、真っ白なものをちょっと置かせていただいたんですけれども、あらかじめ班名、グループ、それからテーマを入れて置かせていただくというような形で準備をしておいたほうがいいといったような意見もございました。

前回の作業部会の協議結果については以上でございますので、決定された内容を基に意見をいただいて、御確認をいただけたらと思います。以上でございます。

**○又野委員長** ありがとうございます。

今、事務局からありましたけれども、最初のグループ分けのところで、総務政策委員会のほうではもうちょっと小テーマを設定して、それぞれっていう話があったんですけど、ほかの委員会のほうではそういう話がなかったので、統一するという意味で、委員会では1つずつのテーマでいくということで、話になりました。ただ、あんまり話が広がり過ぎてもっていうこともあったのか、レジュメのほうに今の市のそれぞれのテーマに沿った課題みたいなのを、私のほうでちょっとレジュメのほうに載せて、話が進みやすいようにしたほうがいいのではないかとということで、課題とかを、ちょっと簡単にですけれども、載せてみようかなという話になっています。

あとは傍聴の話ですけれども、これ、あくまで傍聴は、募集とかはしません。見に行ってもいいかっていうような、もし人がおられた場合、こちらからは呼びかけはしないんですけれども、おられた場合に、あくまでも見るだけということで、あんまり歩き回ったりとかプレッシャーを与えたりとかっていうようなことがないように、傍聴席を設けて、そこで傍聴してもらおうということにしたいなという話ですね。ですんで、傍聴って分かるようには、何か名札とかもつけてもらって、申込みも議会の傍聴のに合わせて申し込みしてもらって、傍聴してもらってという格好にしたいと思います。引率の先生は別っていうことなので、またそれは、引率っていうのもつけたほうが分かりやすいのかなと、名札も、これもつけようかなと思っております。

あとは集合写真ですけども、一応、当日のスケジュールの中に、この時間ですよっていうのを載せて、皆さん、分かりやすく、この時間集まってくださいねっていうのが伝わりやすいようにしたいと思っておりますので、よろしく願いしたいと思います。

取りあえず補足としては、私からは以上ですけれども、何か御意見、分かりにくいところとかあれば。

田村委員。

○**田村委員** 傍聴についてなんですけれども、前回、ちょっと話し切れてなかったなと思ってるのが、最後の発表のときに、見やすい位置に移動させてみたいな話があったと思うんですけど、最初からもうそこが俯瞰できるような位置に傍聴席を設けるというふうにしたほうがいいのかなどというふうに思っています。以上です。

○**又野委員長** そうですね、基本的には傍聴席からは動かないような格好に最後までしたいとは思いますが。

ほかに御意見。

徳田委員。

○**徳田委員** 一応確認ですけれども、通常の、市でいうと、これ、審議会だとかいろんな部分で、ああいうスタイルでの傍聴かという知らせはしなくて、あくまでも当日、希望される方がおられたら、それに対する対応という理解でよろしいですか。

○**又野委員長** そうです。

○**徳田委員** 分かりました。

○**又野委員長** もし、市民の方がってなったら、本来参加してほしいというのがメインなので、傍聴するぐらいならっていうことで。想定としては、本当に少ないのじゃないかなっていう感じも想定はされます。前回も本当に、そういう問合せがあったこと自体ももう数人だったみたいですので、あとは執行部、当局のほうからも何件かそういう問合せがあったぐらいということなので、そういうことですね。参加されるんだったら、本当は意見を言うほうで参加してほしいというのがメインでありますので、特にお知らせはしないということです。

徳田委員。

○**徳田委員** すみません、じゃあ、それで、もし傍聴できるのかって言われたときは、どういった回答をすればいいんですか。

○**又野委員長** 議員に聞かれた場合で。

ですんで、もしそれだったら……。

○**徳田委員** 積極募集はしませんけど、できますって言い方は失礼だと思いますし、どういった格好がいいのかなと思って。

○**又野委員長** いいですかね、答えて。傍聴じゃなくて参加してくださいって基本は答えていただくのがいいかなと思います。もしどうしてもっていうことだったら、このような傍聴の仕方は認めますんでっていう説明をしていただければ。基本はもうやっぱり参加してもらってってことで答えていただきたいと思います。

○**徳田委員** 分かりました。

○**又野委員長** 吉岡委員。

○**吉岡委員** 前回、この一般募集の方って、もう5人全部満ちたんですか。

○**又野委員長** どうでしょうね。

松田局長。

○**松田議会事務局長** 5人枠で同様に募集をいたしましたけど、満席にはなりませんでした。ちょっと努力はしてみたんですけど、ならなかったということが実態でございます。

○**又野委員長** 吉岡委員。

○吉岡委員 ということは、やっぱり傍聴したいという方はこの枠に入ってもらえばいいですね。それが米子市民じゃないと入れないっていうことでいいですか。

○又野委員長 傍聴の人が。

○吉岡委員 傍聴希望の人が米子市民だったら空いてる一般募集の枠に入ってもらう、市民じゃなかったら傍聴してもらってという整理でよかったですか。

○又野委員長 いや、ではないですね。

○吉岡委員 違うの。

○又野委員長 稲田委員。

○稲田委員 今の話は飛び入りということを想定してる場面ですか。もう先着順で期日締め切ってるので、あまりそこをやると、じゃあ、締切日どうなのっていう話になるので、傍聴で一般で、去年希望があったのは職員さんですね。だから、一般からあったわけではないんだけど、立てつけとしてそのことは決めといたほうがいいんじゃないかということが一つと、個人的には、一昨日は言わなかったんですけど、来た人に断る理由よりも、それは見てもらう分にはいいんじゃないかという。ただ、見てもらうまでに止めないと、さっき言った事前に申込みで参加された方と、飛び込み、当日受付オーケーにするならまた別ですけど、今、そうしてないので、やっぱりそこはちょっと線は引いたほうがいいと思います。以上です。

○又野委員長 ありがとうございます。

ほか、何か御意見ございますでしょうか。

では、このような中身で進めていって、議会だよりのほうにもこの内容で載せていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

あと、よかったですかね、これで。

じゃあ、議会報告会・意見交換会については以上で終わりたいと思います。

その他、何か委員さんのほうからありますでしょうかね。

吉岡委員。

○吉岡委員 ちょっと記憶が定かではないんですが、この議会だよりそのものの簡素化みたいな話をするっていうのって出てましたっけ。それはいつ話すんだっていうふうにほかの議員さんから言われたので、ちょっと記憶がはっきりしないんですが、どうだったかなと思って。

○又野委員長 本当ですね、根本的なところですがね。いつ、話をしていかないけんですね、ちょっと前に出た意見を基にして。分かりました。ちょっと事務局のほうと相談して、何かしら、いつやるとか、もう次回からじゃあ始めるとかなりの返事をしたいと思いますので、了解しました。

いいですかね。

〔「はい」と声あり〕

○又野委員長 ほかに何かございますでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○又野委員長 何か事務局からも大丈夫ですかね。

では、以上で広報広聴委員会を終わりたいと思います。

午前１１時０７分 閉会

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

広報広聴委員長          又   野   史   朗